

受付印	特 別 養 子 縁 組 申 立 書	
	(この欄に収入印紙800円分を貼ってください。)	
	収入印紙	円
	予納郵便切手	円

進口頭		関連事件番号 令和 年(家)第 号
-----	--	-------------------

○ ○ 家庭裁判所 御 中 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日	申立人ら (養親となる者) の記名押印	甲 山 乙 郎 印 甲 山 丙 子 印
--	-------------------------------	--

添 付 資 料
(同じ書類は1通で足りません。審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input checked="" type="checkbox"/> 申立人ら(養親となる者)の戸籍謄本(全部事項証明書) <input type="checkbox"/> ※児童相談所長が特別養子適格の確認の申立てを行っている場合は、以下の資料も提出してください。 <input type="checkbox"/> 養子となる者の戸籍謄本(全部事項証明書) <input type="checkbox"/> 養子となる者の実父母の戸籍謄本(全部事項証明書) <input type="checkbox"/> 児童相談所長の申立てによる特別養子適格の確認の審判の確定証明書(既に確定している場合)

特別養子適格の確認の審判事件の申立状況
① 申立人らが同時申立て ② 児童相談所長が申立て(事件の表示及び事件の進行状況も記載してください。) 事件の表示: 家庭裁判所 支部・出張所 令和 年(家)第 号 上記事件の進行状況: 1 係属中 2 確定(令和 年 月 日確定)

当 事 者 及 び 関 係 者
別紙「当事者及び関係者目録」記載のとおり

申 立 て の 趣 旨
養子となる者を申立人らの特別養子とするとの審判を求める。

申 立 て の 理 由 (申 立 て の 動 機 ・ 事 情 等)
別紙「申立ての理由」記載のとおり

申 立 人 ら の 生 活 状 況 等
別紙「申立人らの生活状況等」記載のとおり

(注) 太枠の中だけ記入してください。

(別紙)

当事者及び関係者目録		
申立人ら	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 (方)
	フリガナ氏名 (養父となる者)	甲 山 乙 郎 昭和 平成 〇 年 〇 月 〇 日生 (〇〇 歳)
	フリガナ氏名 (養母となる者)	甲 山 丙 子 昭和 平成 〇 年 〇 月 〇 日生 (〇〇 歳)
養子となる者	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 (方)
	フリガナ氏名	乙 野 春 子 平成 令和 〇 年 〇 月 〇 日生 (〇〇 歳)
養子となる者の父 (実父)	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 (方)
	フリガナ氏名	乙 野 太 郎 昭和 平成 〇 年 〇 月 〇 日生 (〇〇 歳)
養子となる者の母 (実母)	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 (方)
	フリガナ氏名	乙 野 花 子 昭和 平成 〇 年 〇 月 〇 日生 (〇〇 歳)
※1 〔 〕	住所	〒 - 電話 () (方)
	フリガナ氏名	昭和 平成 年 月 日生 (歳)
※1 〔 〕	住所	〒 - 電話 () (方)
	フリガナ氏名	昭和 平成 年 月 日生 (歳)
※2 を 縁 組 の あ つ せ ん 受 け た 機 関 等	住所 (所在地)	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
	フリガナ氏名 (名称)	〇〇児童相談所

※1 養子となる者に実父母のほか養父母がある場合には、それぞれについて、養子となる者に未成年後見人、父母以外で親権を行う者（父母が未成年であるときのその父母又は未成年後見人、審判前の保全処分によって選任された親権者又は未成年後見人の職務代行者、児童福祉法第47条第1項又は第2項の児童福祉施設の長等）又は監護者がある場合には、これらの者について、かつこ内に養子となる者との関係を特定した上、所要事項を記入してください。

※2 児童相談所又は養子縁組をあつせんする事業を行う者からあつせんを受けた場合に記入してください。
なお、審判の結果は、当該機関等にも通知されます。

(別 紙)

※3	申立ての理由
	1、申立人兩名は、平成〇年に結婚し、子どもが欲しいと願っていましたが、実子に恵まれず、検査の結果でもその見込みは薄いとのことでした。
	2、平成〇年〇月〇日、児童相談所に里親登録をしました。
	3、申立人兩名は、令和〇年〇月〇日から春子を里子としていますが、同人は健康であり、成長発育に何ら問題はなく、申立人らになつき、家族の一員として十分親和しています。

※3 申立ての理由には、申立ての動機、経緯のほかに、ア 申立ての時点において、養子となる者の年齢が15歳に達している場合は、15歳に達するまでに申立てをすることができなかったことについてのやむを得ない事由、イ 未成年後見人、父母以外で親権を行う者の意向等を記入してください。なお、この申立書は、利害関係人が閲覧や謄写をする可能性がありますので、その点にご留意のうえ、簡潔に記載してください。

(別紙)

申立人らの生活状況等		
	養父となる者	養母となる者
職業 (勤務先)	〇〇株式会社	主婦
収入等	月収(平均) 30 万円くらい 主な資産等 預金200万円、有価証券	月収(平均) 0 万円くらい 主な資産等 預金100万円
子の有無	① 無 2 有 (男 人 女 人)	① 無 2 有 (男 人 女 人)
婚姻の日	昭和 平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日 令和	
住宅事情	1 自宅 ② 社宅等 3 アパート 4 借家 5 その他 ()	
同居家族等 (氏名、続柄、 年齢)	(申立人ら、養子となる者を除く) 甲山秋子(申立人甲山乙郎の母、65歳)	
養子となる者の 通園・通学 先又は勤務先	〇〇幼稚園	
養子となる者の 監護の有無 (申立時)	申立人らによる養子となる者の監護状況 ① 有: 監護開始年月日 平成・令和 〇 年 〇 月 〇 日 (監護開始時の子の年齢 〇 歳 〇 月) 2 無: 監護開始予定日 平成・令和 年 月 日	
監護の経緯	申立ての理由に記載のとおり	
※4 監護状況等	春子の健康状態は、たまに風邪をひくことはあるものの、おおむね良好である。 申立人らは春子を実子同様に扱い可愛がると同時に年齢に応じたしつけもするように心掛けて いる。春子の心身の発達状況は順調であり、良好な家族関係が形成されている。 春子も申立人らとの縁組について希望している。	

※4 監護状況等については、養子となる者の縁組についての意向(意向を確認していない場合は不要)のほかに、ア 養子となる者に対する健康上の配慮、教育的関心及び配慮等、養子となる者との情緒的交流及び親密さの程度、イ 養子となる者の心身の発達の経過、同居後の家庭の人間関係と雰囲気、ウ 今後の監護教育についての意向等を記入してください。なお、この申立書は、利害関係人が閲覧や謄写をすることがありますので、その点にご留意のうえ、簡潔に記載してください。